図画工作科　年間指導計画例

第３学年　　　　　　　　　　　前期１９時間　　　後期２６時間　　　総時数４５時間

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 月 | 題材名【領域】 | 学習指導要領の内容 | 時数 |
| 知識及び技能の習得活用に関わる用具材料 | 思考力、判断力、表現力等 |
| 発想・構想に関わる指導配慮事項子どもが豊かに発想や構想をする基となる形や色などの感じ | 鑑賞に関わる指導配慮事項自分の見方や感じ方を広げるために子どもが考えること |
| 前期 |
| ６ | 絵のぐ+水+ふで＝いいかんじ！【絵】【鑑】 | 水彩絵の具 | つくった色や筆でかいた感じから | 造形的なよさ、面白さいろいろな表し方 | ２ |
| ７ | くるくるランド【工】 | カッターナイフ | 材料の感じや仕組みから | 表したいこと感じのちがい | ５ |
| ＜夏休み＞ |
| 8 | くぎうちトントン【立】 | 金づち、釘板材、木切れ | 釘を打ってできた形から | 造形的なよさ、面白さ表したいこと | ４ |
| ９ | あの日あの時の気持ち【絵】 | 水彩絵の具 | 生活の中で心に残っていることから | 表したいこといろいろな表し方 | ４ |
| 切ってかき出しくっつけて【立】 | 粘土、切り糸、かきべら | つくりつつある形から | 表したいこと造形的なよさ、面白さ | ２ |
| １０ | クミクミックス【遊】 | 段ボール段ボールカッター | 段ボールを組み合わせた形から | 表したいこといろいろな表し方 | ２ |
| 後期 |
| １０ | み近なしぜんの形・色【鑑】 |   | 自然のもの（葉、石、木など）の形や色の感じから | 造形的なよさ、面白さ | ３ |
| １１ | いろいろうつして【絵】 | 身辺材 | 材料を切った形から | 表したいこといろいろな表し方 | ５ |
| １２ | ゴムゴムパワー【工】 | 輪ゴム、身辺材 | ゴムの特徴や仕組みから | 表したいこといろいろな表し方 | ４ |
| ＜冬休み＞ |
| １ | クリスタルアニマル【立】 | 透過性のある身辺材 | 透明な材料の組み合わせの感じから | 表したいこといろいろな表し方 | ４ |
| ２ | ひもひもワールド【遊】 | 毛糸、スズランテープなど | ひもを結ぶ行為やから場所 | 表したいこといろいろな表し方 | ２ |
| 空きようきのへんしん【工】 | 身辺材紙粘土 | 生活の中で使う用途と材料から | 造形的なよさ、面白さ表したいこといろいろな表し方 | ４ |
| ３ | ことばから形・色【絵】 | 水彩絵の具 | 詩や物語から想像したことから | 表したいこと造形的なよさ、面白さ | ４ |
| 標準時数　　　6０　　時間教育課程再編成２割５分減　　４５　　時間（授業がある１０か月のうち４・５月と６月の半月の２カ月半を除き授業時数を計算） | ４５ |

**※形の感じ、色の感じ、それらの組み合わせによる感じ、色の明るさをとらえることに関わる知識や、自分のイメージをもつことに関わる思考力、判断力、表現力等の〔共通事項〕は、すべての題材に関わることして表記を省いている。**

**※絵、立体、工作の題材の配分をおおよそ等しくすること。**

**※造形遊びは、９月から、現状からすると１０月以降にすること。**

|  |
| --- |
| その他の教科書題材各校の実態に合わせて、入れ替えても可。 |
|  | わたしの６月の絵【絵】 | 水彩絵の具パス、カラーペン | ６月の様子から | 表したいこといろいろな表し方 | ４ |
|  | ペタパタひらくと【絵】 | 段ボール水彩絵の具 | 開いたり、立てたりした段ボールの形から | 造形的なよさ、面白さ | ３ |
|  | 「小さな自分」のお気に入り【遊】 | デジタルカメラ | 「小さな自分」と身近な場所から | 表したいこと造形的なよさ、面白さ | ３ |
|  | ひらいて広がるふしぎなせかい【絵】 | カッターナイフ水彩絵の具 | 開く仕組みや想像したことから | 造形的なよさ、面白さ表したいこと | ４ |
|  | 土でかく【絵】 | 土、砂、接着剤 | 土でつくった絵の具の感じから | 表したいこと | ２ |
|  | マグネットマジック【工】 | 身辺材 | 磁石の性質から | 表したいこといろいろな表し方 |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |